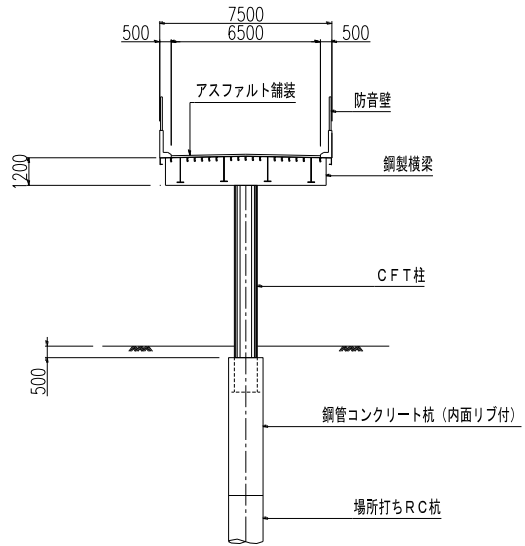


# 小型道路高架橋の急速・省スペース施工 クル・スル工法

用地確保が困難な都市部における交通渋滞緩和技術として小型道路\*高架橋の急速・省スペース施工法(クル・スル工法)を提案します。

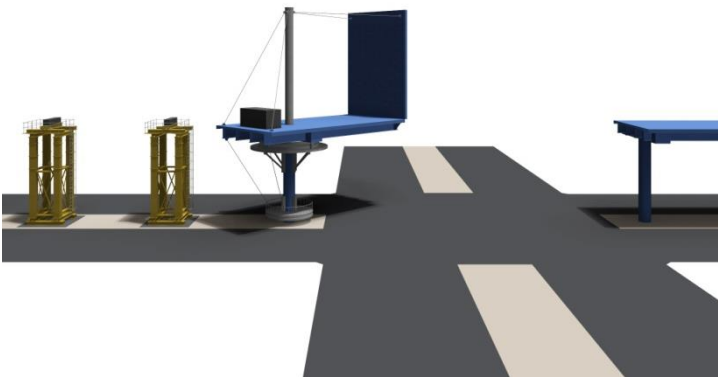
## 小型道路高架橋の構造概要



\*：小型道路は、一般の乗用車と小型の貨物車等、一定の規模以下の自動車のみが走行可能な乗用車専用道路です。

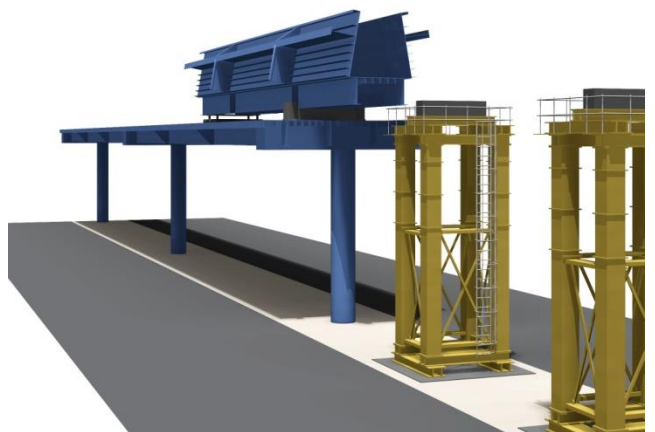
## 中折り回転架設工法

中折り回転架設工法は、バント等の設置が困難な交差点部に適用します。交差点の手前で組み立てた上部桁を折り上げ、コンクリート充填鋼管柱（CFT柱）を回転軸としてクルクルと180°水平回転させて閉合します。このため、交差点内にバント等を設ける必要がなく、交通規制も1晩で済みます。



## 送り出し架設工法

送り出し架設工法は、中央分離帯部分等を施工ヤードとして利用可能な場合に適用します。6~9ブロックに分割搬入した上部桁を既施工の上部桁上にて外桁部分を折り上げた形に組み立てます。この桁を台車を用いてバント上にスルスルと送り出し架設します。折り上げた外桁部分は架設完了後に下降・固定します。この工法の架設時の道路占用幅は3m程度に抑えられるため、この程度の幅を有する中央分離帯部分を利用して建設する場合には、短期間の交通規制で施工可能です。



## コスト・工期の比較

施工法	従来工法		外・スル工法
	汎規格道路	小型道路	
高架橋種別	汎規格道路	小型道路	小型道路
上部桁	RC床版単純鉄桁		鋼床版鉄桁
橋脚	T型RC単柱		CFT単柱
基礎	フーチング + 複数杭		1柱1杭
コスト	1.00	0.85	0.78
工期	1.00	1.00	0.28

本技術は、(株)鴻池組・(株)横河住金ブリッジの共同開発によるものです。